

介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol.

111

令和8年3月号

3.11から15年……

3月になりました。

まだ、暖かい日と寒い日が交互にやってきて、
体調が落ち着かないですよ。

それに加え、花粉のピーク！

3月は、本当に、変わり目の季節です。

この3月は必ず「3.11」が話題に上がります。

あれから、15年。

いろいろ悲しみを抱えて、15年。

私個人的には、失った悲しみは、
どんなに長く時間を費やしても、消えるものではない、
と考えています。

消そう、とせず、

どのように、失った悲しみを自分の生活、環境に馴染ませて、
付き合っていくか。

自分の人生の生きるためのいい経験になるよう、

必ずなる！と崩れそうになる時、自分に言って、

自分を奮い立たせる。

そんな毎日をご過ごしているうちに、

あら、馴染んでる！と気付くことではないだろうか



介護業界を盛り上げよう！！

港区オリジナルサービスの高齢者通院支援の報酬金額が
やっと、改定になります。

弊社が港区で事業させていただき、13年目になりますが
初の改定です。

私も、ずっと、何でこんなに安い報酬なんだろう？

と疑問に思いながらも、

いつも関わらせていただいているご利用者様の通院
なので、何とかシフト調整し、対応をしていました。

つまり、「ぶつぶつ」言いながら、

きちんと行政等に話すことなく……

ところが、ある利用者様話していると、その方から、

港区議員さんを紹介して頂き、

「せっかく良いサービスなのに報酬が安いため

対応する事業者が少なくなっている」

と伝えました。

そこから、何度も動いていただくよう働きかけ、

やっと昨年12月の港区議会にて提案してくださり、

今回の報酬改定となりました。

「ぶつぶつ」言うくらいなら、「動く」「働きかける」

いい勉強になりました。

ただ、通院支援サービスをご利用される皆様の負担額も
上がってしまいます。

通院の待ち時間等、港区のように区が助成しているところ
は少なく、ほとんどが自費サービス扱いになっています。

自費となるより安い価格ですので、

皆様、どうぞ協力ください。

ぶらんちの今を紹介

ぶらんちの事業「ユアライト事業」がありますが、
その事業をNPO法人化にします。

東京都にすでに設立書類は提出済み。

先日、進捗を確認したところ、

今、東京都のNPO法人のページで、内容開示して
いて、3月中旬より審査に入るそう。

おおよそ、5月中旬までには設立許可がでる、
予定。

設立が見込める状態ですので、
事業についても少しずつ動き始めています。

動き始めていること

①仕事と介護の両立支援

企業様の離職防止のお役に立ちたい。

企業様へ事業のDM送付等、しています

②シニア食堂

今年度、東京都の方針に予防事業を進める
があります。

その中に「シニア食堂」推進があり、
港区はその方針を社会福祉協議会と
進めていくとなっています。社会福祉協議会
は、民間の団体に運営を委託したい
となっており、弊社が手をあげました。

③YouTube発信